

国鉄改革完遂！

当たり前の労働運動
を前進させよう！

J R東海労に
結集しよう！

J R
東海労

静岡

J R東海労働組合静岡地方本部

静岡市葵区黒金町 68

NTT 054-284-3608

FAX 054-283-6365

発行責任者 半場 弘恭

2026年1月27日 No. 16

平和な社会を目指し真の労働運動を進めていく！



地本は、1月19日、浜松市内において、2026年旗開きを開催しました。来賓には、成田本部執行副委員長、井村本部OB会事務長、浜松 えん罪と死刑をなくす会寺澤共同代表がみえられ挨拶をいただきました。はじめに年頭所感で半場委員長は、「いかなる理由があろうともベネズエラへの軍事行動は許さない。武力による紛争の解決は認めない。OBの鈴木直さんが組合員となっ

た歓迎する。今年も、反戦、反原発、天竜林業高校事件、リニア中央新幹線建設反対の闘いに取り組む。静岡県リニア工事差止訴訟の会や大井川の水を守る会等と連帯していく。信頼関係と人間関係を作り、平和な社会を目指し、組織拡大をしていこう」と闘いの強化を訴えました。来賓挨拶では、本部成田執行副委員長から「米は国家主義を無視している。パナマもベネズエラのようにやった。イランのデモも米情報機関が関与している。選挙は高市政権に反対する候補を決め選挙に取り組む」と本部の闘いを明らかにしました。浜松 えん罪と死刑をなくす会寺澤共同代表は「袴田さんは89歳になった。長い間司法が袴田さんを苦しめた。菊池事件では、殺人犯に仕立て上げられ死刑となった。再審開始可否の判断が1月28日に出る。えん罪天竜林業高校事件は、中谷さんが北川さんへお金を渡したとされる時間に、中谷さんがスルガ銀行に居たことが分かる防犯カメラの証拠開示等を検察に求めている。検察は、中谷さんがスルガ銀行に居たことを知っていたが、北川さんを犯人とした。無実を晴らすために支援をお願いしたい」と訴えました。



鈴木征勝さん

年頭講演には、大先輩のOB鈴木征勝さんから、地域での勤労協や自治会活動の報告がありました。その中で鈴木征勝さんは「運動をするときは、批判の自由、行動の一致。ボランティア精神と自己犠牲を伴わないと役員はできない。顔を知って、名前を知って、話をしていくことが重要だ」と活動の教訓を話していただきました。



この後、山本書記長から基調報告がされ、各分会からの決意表明、参加者からの感想と決意がありました。

また、「再審法改正（刑事訴訟法の一部改正案）を速やかに審議・可決することを求める請願書」の署名を半場委員長から寺澤共同代表に渡しました。最後に半場委員長の団結ガンバローで締め、会場を移して新年会を開催してきました。